



不思議（ふしぎ）発見！夏休み！

部長 松本安博

ヒートアイランド化が進み、今年も猛暑の夏休みになりそうです。各ご家庭におかれましても、熱中症には十分お気をつけいただき、健康で充実した夏休みにしていただければと願っています。

熱中症は、屋外はもとより、屋内においても注意が必要で、十分な水分補給とともに、ミネラルの摂取を忘れてはいけないとのこと。また、睡眠や規則正しい食生活、屋内においては換気にも気を配ることが大切であると言われています。

明日から35日間、一年生にとっては初等部生活初めての夏休みとなります。そして、6年生にとっては最後の夏休みとなります。「初等部のきまり」とともに、各ご家庭の約束事を再確認していただき、安全で有意義な日々を過ごさせていただきたいと思えます。

さて、皆様、下の写真をご覧ください。（カラー印刷だと綺麗なのですが、少し不鮮明で申し訳ありません。）この風景、どこだかお分かりになりますでしょうか。



これは、初等部からいちばん離れている岩瀬キャンパスの東側の一風景を写真に収めたものです。私は、時々初等部生が育てているイネや野菜、花などの生長を観にこの場に行きます。緑の香りの中を、今日もモンシロチョウとモンキチョウが花の間を飛び回っています。時折トンボが透明の羽を震わせ、スーッ、スーッと横切ります。そして、耳を澄ましますと鳥のさえずりも聞こえてきます。

今、育てられている植物

【1年生】

○トウモロコシ（ポップコーン用のモロコシも栽培されています。） ○オクラ

【2年生】

○さつまいも（秋には焼き芋？スイートポテト？楽しみです。） ○大豆（豆腐作りが予定されています。） ○落花生

【3年生】

○ヒマワリ ○ハウセンカ（3年生では育ちを学び、6年生になると根から吸い上げられた水の通り道の観察をします。）

【4年生】

○ヘチマ（今年も大きなヘチマが実りますように。）

【5年生】

○イネ（もち米が実り、餅つきが楽しみです。）

実は、この初等部農園に私の小学生時代の夏休みを思い出すものがあります。それはヒマワリです。幼い頃、濃い黄色の花びらの中に綺麗な茶色の円をもち、背丈より高く顔よりも大きくなるヒマワリの花にたいへん興味をもちました。幼い頃ですから、ヒマワリが余程大きく見えたのだと思います。そして、特にヒマワリの花が太陽に向きをそろえていることがとても不思議でした。

インターネットなどない時代です。私がこのヒマワリのご不思議を解決したのは、高校時代でした。生物の授業で、植物は茎の両側の成長ホルモンのちがいで向きを変え、太陽の方向に花や葉を向けることを初めて知りました。なんと小学生時代に不思議に思っていたことが、高校生時代になって自分なりに解明出来たのでした。このことは、ヒマワリのご不思議として、心に残る思い出となっています。



今年も初等部農園に、大きなヒマワリの花が咲きました。暑い夏ですが、初等部生一人ひとりが自然体験いっぱい、不思議発見の夏休みになることを願っています。